

半田市 蔵出し情報 報道機関提供資料

問い合わせ	企画部企画課 課長 大木 康敬 0569-84-0605
-------	------------------------------------

令和3年11月30日提供（事前情報・**事後情報**）

名 称	半田市×スタートアップ 官民共創によるモデル事業の共創相手を決定しました。
内 容	あいちスマートサステナブルシティ共創チャレンジの共創相手が決定しました。 全27社(国内11社、国外16社)から提案があり、以下のテーマ及びスタートアップに決定しました。
＜テーマ＞ 共創するスタートアップ【所在地】 ・アイデア概要	＜中心市街地の活性化＞ 株式会社^{ヤオトミ}yaotomi【愛知県半田市】 ・クラシティを拠点に、食で彩る産業ブランディング ＜教育 DX の推進＞ ^{ライブズ ハッチャー}Lyves Hatcher Pte. Ltd.【シンガポール】 ・学生の心理状態を AI によって可視化し、学習効率の向上・個別最適化 ＜持続可能な農業の創造＞ ^{リスンフィールド}ListenField株式会社【愛知県名古屋市】 ・データを活用し、農作物の植え付けから収穫までを効率化 ＜その他＞ ^{ヒシャブ}株式会社Hishab Japan【北海道札幌市】 ・電話対応業務を AI 会話エンジンで完全自動化
詳 細	https://aichissccc.com (株式会社 ICMG web サイト)
今後の予定	～令和4年3月 コクリエーション(共創) 令和4年1月 中間 Demo Day (参加者との意見交換を実施し、事業アイデアを改善) 令和4年3月 Demo Day (プログラムを通じて作り上げた事業アイデアを発表)
担当者 情熱メッセージ	今後、採択した4社とは上下の関係ではなく、ビジネスパートナーとして意見を交わし、半田市から新たなイノベーションの創出に向け共創します。 本事業は単なる行政課題の解決に留まるものではなく、これまでと異なる価値観を受け入れ、組織風土の変革に繋げる必要性も感じています。 そのためにも、官民共創により課題を解決するモデル事業として位置付け、“チャレンジあふれる都市・はんだ”の実現を目指します。
別 紙	有 ・ 無